

住宅ビジネストレンドと参入企業の事業戦略を調査

総合マーケティングビジネスの富士経済は、様々な環境の変化への対応に迫られる住宅業界のビジネストレンドと参入企業の事業戦略を調査し、今後の方向性を示した。この中で、中古住宅の流通戸数は増加しており、近年では集合住宅の中古物件の流通が活発化している。

中でも中古住宅を買い取って原状回復リフォームや機能向上リフォームを実施した住宅を再販するケースが増加している。水廻りや内装を中心とした部分的なリフォームから、フルスケルトン状態にして給配水管も含めて行うリノベーションまで幅が広い。新築に近い仕様で住宅を購入できることから、一次取得層の購入や、独身世帯やシニア世帯の住み替えなどのニーズを獲得しており、今後も拡大が予想される。

【注目市場】

■買取再販住宅国内市場



情報提供: 富士経済

第3種換気的全館集中冷暖房「風運時」新発売



「風運時システム」の構成イメージ図。

硬質ウレタンフォーム断熱材メーカーの日本アクアは、低価格で住宅全体の集中冷暖房を実現する24時間空調システム「風運時」を6月4日より発売を開始した。

このシステムは日本住環境との共同で開発したもので、小屋裏空間に1坪の大きさの蓄熱室を設け、ここに日立製のエアコンで加熱(冷却)した空気をため込み、送風機(ファン)で各部屋に送り込むことで家中を一定の温度に保つことができる仕組み。

断熱・気密性能の高い同社の発泡断熱材「アクアフォーム」と省エネ・メンテナンス性に優れた日本住環境のダクト式第3種システム「ルフロ400」を組み合わせることで、最小限のエネルギーで家中ムラのない室内環境が24時間保て、さらに「ライフサイクルコストを極限にまで落とせる空調システム」(同社)が実現する。住宅1軒当たりのコストはエアコンを含めたパッケージ価格が約90万円。

情報提供: 新建ハウジング

APW フォーラム&プレゼンテーション 2018

YKKAP主催『APWフォーラム&プレゼンテーション』は、2012年より、全国各地で開催し、たくさんの工務店、設計事務所のプロユウザーの皆様が参加され、大変ご好評をいただいております。

本フォーラムにて、ご講演いただく有識者の方々と共に、断熱性能に優れた“樹脂窓”を通じた健康で快適な住環境や、住宅の高断熱化がもたらす社会への貢献についてご説明いたします。

今年度も、札幌を皮切りに、全国各地で『APWフォーラム&プレゼンテーション 2018』を開催します。



全国 43 会場で開催。大阪:2018年 6月21日(木)ハービスホール 松江:2018年 7月5日(木)くにびきメッセ 広島:2018年7月24日(火)詳細未定 岡山:2018年8月3日(金)詳細未定

<http://www.s-housing.jp/archives/130692>

情報提供: 新建ハウジング